

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	英語総合B	担当教員	亀山太一、レポールド・ステファン（非常勤）		
学年学科	2年 全専攻	前期	必修	2単位	
学習・教育目標	(C-2) 90%	(A-1) 10%	JABEE 基準 1 (1) : (f)		
授業の目標と期待される効果： 週に 2 回実施される授業のうち 1 回は英語の 4 技能を有機的に組み合わせた授業演習を通して、受信情報を音声や文字によって発信するスキルを身につける。(レポールド担当) もう 1 回の授業においては、既習の語彙、文法事項等を総復習し、忘れていた項目や理解が曖昧だった項目などを演習によって確実に身につけ、基礎的な英語力を再構築する。(亀山担当) 具体的には以下の項目を目標とする。 ①より広範な語彙力を身につける ②より正確な文法知識を身につける ③英文（音声・文字）の概要把握ができる ④英文を直読直解で正確に理解できる ⑤読んだ英文の内容の発表ができる ⑥既習の知識を応用して、正確な英文を書くことができる。		成績評価の方法： 期末試験 100 点＋平常試験および実技点 200 点とし、総得点率（%）によって成績評価を行なう ただし、TOEIC 団体試験もしくは公開試験において 425 点以上を取得するか、その他の試験・課題によってこれに相当する能力を示すことを単位認定の条件とする。なお、成績評価に教室外学修の内容は含まれる。□ 達成度評価の基準： 授業中に指定された課題をこなして、決められた点数に達していること。定期試験においては、授業課題によって以下に示す英語のスキルが身に付いたかどうかを判定する。①～⑤は成績評価の重みは均等である。⑥については成績評価には考慮せず、授業時間中の演習で身につけていることを確認する。 ① 課題指定された範囲の 60%の語彙力がある。 ② 課題指定された範囲の 60%の文法知識がある。 ③ 課題指定された範囲の英語を 60%以上聞き取ることができる。 ④ 課題指定された範囲の英文を 60%以上読み取ることができる。 ⑤ 課題指定された範囲の英会話を発話することができる。 ⑥ 英語的思考と英語的文化を身につける。			
授業の進め方とアドバイス： 日本人教員（亀山）担当の回においては、TOEIC 形式の問題演習を行うことで、語彙及び文法の復習を行い、リスニングおよびリーディングの力を高める。ネイティブスピーカー（レポールド）担当の回においては、各自が積極的に教員との英語でのコミュニケーションを行い、英語運用力を高めるよう努力する。					
教科書および参考書： プリント教材等は毎回の授業で適宜配布する。 参考となる図書については授業の中で紹介する。					
授業の概要と予定：			教室外学修		
第 1 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			現時点での TOEIC スコア を元に、弱点の補強をどのように行うか計画を立てる。		
第 2 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			文型についての復習と問題演習		
第 4 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			時制についての復習と問題演習		
第 6 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			関係代名詞についての復習と問題演習		
第 8 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			課題英文の音読練習と文法問題の総合演習		
第 10 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			助動詞についての復習と問題演習		
第 12 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			課題英文の音読練習と文法問題の総合演習		
第 14 回：講演会			講演を聴いてのレポート作成		
第 16 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			課題英文の音読練習と文法問題の総合演習		
第 18 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			TOEIC 演習問題の復習		
第 20 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			TOEIC 演習問題の復習		
第 22 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			課題英文の音読練習と文法問題の総合演習		
第 24 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			課題英文の音読練習と文法問題の総合演習		
第 26 回：リスニング力・リーディング力強化のための問題演習			課題英文の音読練習と文法問題の総合演習		
第 28 回：長文読解演習（1）			長文読解の総合演習		
第 30 回：長文読解演習（2）			長文読解の総合演習		

<p>第3回～第29回（奇数回）：各回の直前に起こった時事的な話題や、各学生の個人的な出来事、研究等の話題について、ネイティブスピーカー講師の助言を得ながら英語でディスカッションをしたりレポートをまとめたりする。</p>	<p>授業で使った英語の復習、レポートまとめ等</p>
<p>期末試験</p>	
<p>第31回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）</p>	